



子育て支援センター

☎ 985-4151

主に就園していない子どもとその親を対象に活動していますが、内容によって小学生、就園児、妊婦なども参加できます。

行事	親子ふれあいサークル		フレンドサークル	育児わくわくサークル	保育交流サークル
内容	親子あそびの体験(リズムあそび・製作あそび・お話など)		親子の友だちづくりや自主活動の場	育児講座	保育施設でのあそび体験
コース名	ほほえみクラブ	ひまわりクラブ	フレンドクラブ	ママでスクール	まさきっこクラブ
7月 月 活 動 案 内	西公民館 10日(火) 北公民館 18日(水) 東公民館 25日(水)	のびのび 6日(金) スクールキッズ (東公民館) 19日(木) (西公民館) 24日(火) ※スクールキッズは、松前町児童館と共同で、各公民館で行います。 くま(2歳以上) 13日(金) ひよこ(0歳) 20日(金) ファミリーランド 21日(土) うさぎ(1歳) 27日(金)	ママパパキッズ編集会 2日(月) リフレッシュ体操 3日(火) フレンド年齢別1歳 4日(水) ブックフレンドパーク 9日(月) (10:00~15:00~) バルーン(妊婦対象) 11日(水) なかよし誕生日会 19日(木) あそび工房 (フリーマーケット) 24日(火) ※フリーマーケット出店者募集中!詳しくは子育て支援センター担当者まで。(町内の方に限り)	「個性に応じた親子のかかわり方」 日時:26日(木)10:00~11:30 場所:福祉センター2階和室会議室 講師:子育て支援センター担当者 ◎要予約:25日(木)まで ※託児が必要な方は、合わせて予約してください。(先着25名)	松前保育所 5日(木) 二名保育所 11日(水) 宗意原保育所 31日(火)
場所	各公民館	松前町総合福祉センター			各保育所・幼稚園
その他	<p><b>サークル活動に関すること</b></p> <p>◎主に、就園していない子どもとその親を対象に上の日程に従って活動を行います。(内容によって、小学生、就園児、妊婦などが参加可能)</p> <p>○登録をしてから各コースに参加できます。(随時受付。予約が必要な場合以外は、当日参加登録も可能)</p> <p>○時間の記入がない場合は、すべて10:00~11:30に実施します。内容は10:00~11:00(サークル活動)と11:00~11:30(自由あそび)とに分かれています。</p> <p>○予約や年齢・対象が記入されていない場合は、予約なしでどなたでも参加できます。 ※詳しくは、子育て支援センター発行の毎月の活動チラシやHP、下記までお問い合わせください。 <a href="http://www.town.masaki.ehime.jp/koce/">http://www.town.masaki.ehime.jp/koce/</a> <b>予約・問い合わせ ☎985-4151</b></p> <p><b>子育て相談</b></p> <p>○子育て相談「ちょっと聞いてコール」毎週月~金曜日 9時~17時(予約相談の場合は、左記時間外も可能) ・電話、面談、家庭訪問など希望に応じて実施します。</p> <p>○ふらっと子育て応援隊 随時予約を受けて実施します。 ・サークルの運営や、親子遊びのアドバイスなど担当者が出かけていってお手伝いします。</p> <p><b>まさきファミリー・サポート・センター</b> <b>子育て相談/まさきファミリー・サポート・センター共通 ☎960-3269</b></p> <p>◎育児の手助けを有料で行う会員登録制の組織です。 ○育児援助に関する相談及び登録説明を随時行っています。上記まで気軽にご連絡ください。</p>				

## ふるさと歴史散歩②⑥

### 句碑巡り(上高柳・大間から徳丸編)

(松前史談会レポート)

今回は、自動車に分乗することとなった。日差しが随分と強くなったのがわかる。

- ① 白梅を揚げば動く白い雲 茶々女  
上高柳墓地は、墨水学校碑跡のすぐ南。本名は村尾シゲ。当地で30年間にわたり、裁縫・お茶・生花などを教える。25周年忌を機に門弟一同が記念碑を建立。昭和28年、83歳にてご逝去。
- ② 青田風拳ゆるめて吾子寝る 勝弥(伊賀上勝也)  
ご近所の俳人郷田清風師の勧めで教深寺句会に参加。紅日誌友として、平成7年2月号では巻頭を飾る。裏庭の壁には木片に認めた良句が数多く打ち付けられており、保存が望まれる。
- ③ 鳴は立ち日は暮れぐれに時雨けり  
南洲(郷田秀吉)  
うたかたの消ゆる瀬石に河鹿なく  
清風(郷田有定)  
母恋し泉の里の蓮華草 柿香(郷田四郎)

伊賀上勝也氏邸内、勝弥の句碑



大間西墓地に眠る3人は兄弟である。他にも多くの方の句が残されており、句作が盛んに行われた様子がうかがえる。秀吉氏は、日露戦争の時召集令状を田んぼで耕作中に受け取り、石手川の土手の松並木を歩いて入隊し、ついに帰ることがなかったとのこと。

- ④ 田を植えるしずかな音に出でにけり 草田男  
ひよこたん池親水公園。愛媛新聞の俳諧選者もつとめた。松前町には幼少時に住んだことがあり、松前を詠んだ句も多い。山崎さんのご説明は、句の背景、建碑のいきさつやご家族の消息などにも詳しく大変興味深い。以下次号。

ひよこたん池、草田男の句碑



7月14日(土)は、句碑巡り最終回の予定。松前港本村側、8時30分集合。  
問い合わせ 松前史談会(鷲野) ☎984-5439